

**第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画及び  
第3期伊東市人口ビジョン・総合戦略 諮問案**

**別紙1「修正意見」**

別紙 1

第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画諮問案修正意見

| 頁        | 指摘箇所   | 意見内容   | 対応案  |
|----------|--|--|--|
| 39<br>40 | 政策目標 1<br>1 危機管理体制の充実<br>③現状と課題<br>④施策の方針                          | <p>▶災害発生時の避難方法について、避難計画や日本語を理解していない外国人（居住者・旅行者）が増えていることから、外国人への対応を課題ととらえ、施策を検討してはいかがでしょうか。</p> | <p>御意見を踏まえ、以下の内容に文章を追加します。</p> <p>③現状：<u>災害情報の伝達が困難な外国人観光客が増加しています。</u></p> <p>課題：<u>災害情報を多言語で配信可能な体制づくり</u></p> <p>④施策の方針</p> <p><u>災害情報を多言語で配信するため、国際交流協会等の他機関と連携した体制づくりに努めます。</u></p> <p>⑤基本的な取組：<u>防災情報の多言語化</u></p> <p>主な内容：<u>主な防災情報を多言語化したテンプレートの事前作成</u></p> <p>⑥役割分担・行政：<u>防災情報を多言語で配信できる体制を整えます。</u></p> |
| 41       | 政策目標 1<br>1 危機管理体制の充実<br>⑥役割分担<br>■行政：津波から速やかに避難できるよう体制づくりに取り組みます。 | <p>▶市民にはハザードマップにより津波浸水地域を周知できるが、観光客には難しいため、今いる場所からの避難方向や避難協力ビル等を示すサインを増やした方がよい。</p>            | <p>御意見を踏まえ、以下の内容を追加します。</p> <p>⑥役割分担</p> <p>行政：<u>観光客にも配慮した避難体制づくりに取り組みます。</u></p>   |

| 頁  | 指摘箇所  | 意見内容  | 対応案  |
|----|---|---|--|
| 41 | <p>政策目標 1</p> <p>1 危機管理体制の充実</p> <p>⑥役割分担</p> <p>■行政：津波から速やかに避難できるよう体制づくりに取り組みます。</p> | <p>▶観光地である以上、市民と同様に観光客への配慮も必要であると考えます。8月の津波情報時に津波災害区域の会社、商店、医療機関の休業の足並みが揃っておらず、開業を続ける事業所職員から不安の声を聞いたことに拠ります。</p> <p>(追加記載の提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客にも配慮した避難体制づくりに取り組みます。</li> <li>・津波災害警戒区域内の事業所（企業、商店、宿泊施設、医療機関、各種公共施設など）に対する、緊急連絡体制、休業条件等のマニュアルづくりに取り組みます。</li> </ul> | <p>御意見を踏まえ以下の内容を追加します。</p> <p>行政：・<u>観光客にも配慮した避難体制づくりに取り組みます。</u></p> <p>・<u>津波防災地域づくりに関する法律の規定に基づき、津波災害警戒区域内の要配慮者施設等に対し、避難確保計画作成を依頼します。</u></p> |

| 頁  | 指摘箇所   | 意見内容  | 対応案  |
|----|--|---|--|
| 47 | <p>政策目標 1<br/>4 生活安全の推進<br/>④施策の方針<br/>・国が開催するスキルアップ研修等に積極的に参加し、消費生活相談員の資質向上を図るとともに、人材の確保・育成に努めます。</p> | <p>▶この研修は、県主催で本庁や東部県民生活センターでも開催しているため、その旨を記載していただきたい。</p>           | <p>御意見を踏まえ以下の内容を追加します。<br/>・<u>国・県</u>が開催するスキルアップ研修等に積極的に参加し、消費生活相談員の資質向上を図るとともに、人材の確保・育成に努めます。</p>  |
| 56 | <p>政策目標 2<br/>3 出産・子育て支援の充実<br/>⑥役割分担 ■行政<br/>誰もが安心して子育てに取り組めるよう地域ぐるみの環境づくりに取り組みます。</p>                | <p>▶保護者等の子育てに対する…子育てが楽しめるような「環境づくり」を「経済的支援づくり」に取り組みますと変更してはどうか。</p> | <p>行政の役割としては、子育て支援の充実の中で経済的支援も一つの柱であるが、精神的支援にも積極的に取り組んでいるという状況から、経済的支援も含めてこのような表現とした。<br/>御意見を踏まえ、下記のように修正する。<br/>行政：保護者等の子育てに対する負担感や不安が少しでも軽減され、子育てが楽しめるような<u>経済的支援づくり等</u>に取り組みます。</p> |

| 頁  | 指摘箇所                            | 意見内容  | 対応案   |
|----|---------------------------------|---|---|
| 59 | 政策目標 2<br>5 高齢者福祉の充実<br>④施策の方針  | <p>▶「ボランティアや元気な高齢者の力を活用し、支援が必要な高齢者の様々な生活援助に対応する体制の拡充を図ります。」と書かれているが、買い物に困っている独居高齢者に対する支援が必要であると思う。例えば、対島地区ではデイサービスの事業所に移動販売車が来ており、デイサービス利用者が買い物もすることができている。</p> <p>デイサービスに通っている高齢者を対象とし、その事業所に移動販売車が来れるような体制を構築する。という内容を盛り込んではいかがか。</p> | <p>今回の御意見を含め、高齢者サービスに関する好事例を情報共有し様々な支援を行っていきたいと考えます。</p> <p>④「施策の方針」については、「高齢者の様々な生活援助に対応する体制の拡充」の一環であると考え、現行どおりといたします。</p> <p>⑤「基本的な取組」の「主な内容」において、「生活支援コーディネーターによる生活支援・介護予防の基盤整備、高齢者を支援するボランティアの養成、支援を必要とする高齢者とのマッチング、<u>地域の助け合い活動の推進及び好事例の情報共有による支援の充実</u>」に修正します。</p> |
| 59 | 政策目標 2<br>5 高齢者福祉の充実<br>⑤基本的な取組 | <p>▶高齢者の社会参加や健康寿命を考える際に、男性高齢者に絞った施策を考える必要があると思う。高齢夫婦での参加しやすい仕組みを作ってはいかがか。また、参加者が毎年変わらず新しい人が少ないという状況もあるため、高齢者男性の参加、など文字化する必要ではないか。</p>   | <p>御意見を踏まえ、下記のように修正する。</p> <p>⑤「基本的な取組」の「基本的な取組」において、「健康でいきがいのある暮らしの支援」の次に「<u>介護予防事業等への参加の勧奨</u>」を追加し、「主な内容」において、「<u>介護予防事業等に参加していない方への勧奨、男性に対する介護予防事業等の周知・参加勧奨の強化</u>」を追加します。</p>  |

| 頁  | 指摘箇所   | 意見内容  | 対応案   |
|----|--|---|---|
| 69 | <p>政策目標 3</p> <p>1 自然との共生社会の推進</p> <p>③現状と課題</p> <p>④施策の方針</p> | <p>▶近年、鹿、猪、リス等による獣害が増加しています。農作物被害に加え、交通事故や死傷事故にも繋がる恐れがあるため、課題ととらえ、施策を検討したらいかがでしょうか。</p>   | <p>森林整備を行う背景として以下のとおり追加します。</p> <p>③現状と課題 ■現状</p> <p><u>・ 荒廃森林の増加は、人の生活圏で獣害が起きる要因につながっています。</u></p> <p>また、市街地へ侵入する獣害駆除については、政策目標 5-5 において、③現状と課題 ■課題として掲載し、④施策の方針に『猟友会や農業関係団体と連携し、有害鳥獣に対し駆除と被害防除の両面から推進します。』と記載しています。</p> |
| 79 | <p>政策目標 3</p> <p>5 魅力的な都市空間の創造</p> <p>⑥役割分担</p> <p>■行政</p>     | <p>▶「・伊東駅前とその周辺地区……まちのにぎわいの場の整備に努めます。」<br/>(修正記載の提案)</p> <p>・伊東駅前とその周辺地区の整備、市街地の道路整備を図り、まちのにぎわいの場の整備に努めます。</p> <p>と修正してはいかがでしょうか。</p> | <p>修正案のとおり、修正いたします。</p> <p>行政：<u>・伊東駅前とその周辺地区の整備、市街地の道路整備を図り、まちのにぎわいの場の整備に努めます。</u></p>   |

| 頁  | 指摘箇所                                   | 意見内容   | 対応案   |
|----|--|--|---|
| 85 | 政策目標 4<br>1 教育環境の整備<br>⑥役割分担           | <p>▶ 「・未来を拓く子どもたちが……学校の規模・配置の適正化を進めるとともに」これは、ICT 機器等と併記しない方が良いのではないかと思います。</p> <p>(修正記載・追加記載の提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来を拓く子どもたちが……学校の規模・配置の適正化を進めます。</li> <li>・ICT 機器等の環境整備を行います。</li> <li>・体育館の空調設備設置を推進します。</li> </ul> | <p>御意見の通り修正いたします。</p> <p><u>・未来を拓く子どもたちが、充実した教育環境で授業を受けられるよう、学校の規模・配置の適正化を進めます。</u></p> <p><u>・ICT機器等の環境整備を行います。</u></p> <p><u>・体育館の空調設備設置を推進します。</u></p>                           |
| 96 | 政策目標 4<br>7 郷土愛の醸成<br>③現状と課題<br>④施策の方針 | <p>▶ 働くことや地場産業の大切さ、社会がいろいろな職業、先人の貢献によって成り立っていることを成長にそって学ばせたい。古里伊東に生きる誇り、感謝の心の醸成。</p>   | <p>御意見を踏まえ、④施策の方針を以下のとおり修正いたします。</p> <p>高校・行政・地元企業の連携を継続・強化するとともに、関係団体等との連携を図り、高校生がまちづくりに参画する機会を作りながら、<u>地域全体で高校生に対し、郷土伊東に生きる誇りや感謝の心など、郷土愛の醸成を図る環境づくりと未来を担う人材の育成機会の創出に努めます。</u></p> |

| 頁   | 指摘箇所  | 意見内容  | 対応案  |
|-----|---|---|--|
| 100 | 政策目標5<br>2 新たな観光形態の構築・推進<br>②成果指標（KPI）伊東での滞在日数（2泊以上の割合）                   | ▶目標値が低すぎるのではないでしょうか。  | 御意見を踏まえ、 <u>成果指標（KPI）の目標値を30%へ上方修正いたします。</u>   |
| 106 | 政策目標5<br>5 農林業の振興<br>③現状と課題 ■現状<br>農林産物の価格低迷、不安定な収入により農業者及び後継者の離農が進んでいます。 | ▶資材の高騰についても現状の課題として入れてほしい。  | 御意見を踏まえ、下記のように修正します。<br>・農林産物の価格低迷、 <u>資材高騰</u> や不安定な収入により農業者及び後継者の離農が進んでいます。                    |
| 107 | 政策目標5<br>5 農林業の振興<br>⑥役割分担  | ▶ブランド価値の向上に取り組むとありますが、他市では民間に任せるだけでなく行政も積極的に取り組んでいます。107ページの農産物と併せて行政としてしっかり行っていただきたいと思う。 | 御意見を踏まえ、下記のように修正します。<br>■市民<br>・ <u>農産物の付加価値の向上に取り組めます。</u><br>■行政<br>・ <u>農産物の高付加価値化を支援します。</u> |

| 頁   | 指摘箇所   | 意見内容   | 対応案   |
|-----|--|--|---|
| 109 | 政策目標5<br>6 水産業の振興<br>⑥役割分担                     | ▶ブランド価値の向上に取り組むとありますが、他市では民間に任せるだけではなく行政も積極的に取り組んでいます。107ページの農産物と併せて行政としてしっかり行っていただきたいと思う。             | 御意見を踏まえ、下記のように修正します。<br>■行政<br>・ <u>水産物の高付加価値化を支援します。</u>   |
| 110 | 政策目標5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>②成果指標（KPI）移住者数   | ▶目標値が低すぎるのではないのでしょうか。  | 御意見を踏まえ、 <u>成果指標（KPI）の目標値を230人以上に上方修正いたします。</u>   |
| 110 | 政策目標5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>②成果指標（KPI）移住相談件数 | ▶目標値が低すぎるのではないのでしょうか。  | 御意見を踏まえ、 <u>成果指標（KPI）の目標値を550件以上に上方修正いたします。</u>   |
| 110 | 政策目標5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>④施策の方針           | ▶「・幅広い世代の転入はもとより」この部分は必要ないのではと考えます。移住して欲しいのは、子育て世代、現役世代であると思います。<br>(修正記載の提案)<br>・子育て世代をターゲットにした移住を・・・ | 御指摘のとおり、移住を期待する世代は子育て世帯や現役世代ではありますが、本市への移住者数のうち、40歳以上の年齢層の割合が非常に高い状況です。<br>これらの現状と御指摘の御意見を踏まえ、 <u>「子育て世代や現役世代をはじめ、幅広い世代の方の移住を増加させるための・・・」</u> へ修正します。 |

| 頁   | 指摘箇所                                    | 意見内容   | 対応案  |
|-----|---|--|--|
| 111 | 政策目標5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>⑥役割分担 ■市民 | <p>▶先輩移住者の部分は、移住者同士のコミュニティよりも地域の人との交流が重要であると考えます。地域とのコミュニケーションが重要なのではないのでしょうか。「先輩」という言葉がナーバスに感じる。立ち位置を明確にすることによって分かりやすくなると思う。先輩と言わずに、同じ市民でいいのではないのでしょうか。施策の中身はそのままでもよいと思う。</p> | <p>御意見を踏まえ、下記のように修正します。</p> <p>■市民<br/> <del>（地域）</del><br/>           ・移住者が移住後の生活環境の中で、地域のコミュニティと交流できる機会を創出し、地域に溶け込みやすい環境づくりに努めます。</p> <p><del>（先輩移住者）</del><br/>           ・移住者<b>同士</b>の交流の場のほか趣味やボランティア活動ができる機会を設け、相互の情報交換や新たな移住者間のつながりをつくるよう努めます。</p> |
| 111 | 政策目標5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>⑥役割分担 ■行政 | <p>▶行政の項目で・移住定住促進のため…部分の修正。<br/>           （修正記載の提案）<br/>           ・移住定住促進のため、ではなく、子育て世代、現役世代の移住促進のため、と明確に表記してほしいと考えます。</p>   | <p>御指摘のとおり、移住を期待する世代は子育て世帯や現役世代ではありますが、本市への移住者数のうち、40歳以上の年齢層の割合が非常に高い状況です。</p> <p>これらの現状とご指摘のご意見を踏まえ、<u>「子育て世代や現役世代をはじめ、幅広い世代の方の移住定住促進のため<br/>           の・・・」</u>へ修正します。</p>  |

### 第3期伊東市人口ビジョン・総合戦略諮問案修正意見

| 頁  | 指摘箇所   | 意見内容  | 対応案  |
|----|--|---|--|
| 10 | 【人口ビジョン】<br>出生・死亡数の推移（グラフ）   | ▶グラフ下の年の記載について、横書きの方が見やすい。  | 御意見のとおり、修正します。   |
| 11 | 【人口ビジョン】<br>合計特殊出生率（ベイズ推定値）<br>の隣接市との比較（表）                           | ▶区分の伸び横の【(B-A)】の『-』が長すぎてマイナスと分かりづらい。  | 御意見のとおり、修正します。   |
| 13 | 【人口ビジョン】<br>転入数・転出数の推移（グラフ）  | ▶グラフ下の年の記載について、横書きの方が見やすい。  | 御意見のとおり、修正します。   |
| 50 | 【総合戦略】<br>基本目標2 安定した雇用を創出する<br><br>②地産地消の推進におけるKPI<br>飲食店における地魚取扱店舗数 | ▶地魚王国に加盟していなくても出しているお店がいっぱいある。この数字だけが一人歩きし公になると非常にイメージが悪くなってしまう。地魚王国に入っていないなくても地魚を使ってくれているところを入れると相当数が増えると思うので、ぜひこの修正をお願いしたい。 | 御意見を踏まえ、以下のように修正します。<br><b>KPIの現状値を「31店舗（累計）」、<br/>目標値を「46店舗（累計）」に修正</b> |
| 50 | 【総合戦略】<br>基本目標2 安定した雇用を創出  | ▶目標数値が低すぎるのではないか  | 御意見を踏まえ、令和7年度から開始するリノベーションスクール受講者が5か年計                                   |

| 頁  | 指摘箇所  | 意見内容  | 対応案   |
|----|---|---|---|
|    | する<br>④地域の商業活性化における KPI<br>空き店舗のリノベーション数                        |   | 画の後年に出店・起業が増加していくことを想定し、 <u>KPIの目標値を7件に上方修正します。</u>   |
| 51 | 【総合戦略】<br>基本目標 2<br>⑥本市の特性に合った企業誘致における KPI<br>新規企業立地件数          | ▶ 令和6年度単年度の実績が3件の企業立地があったにもかかわらず、5か年累計の目標が7件であり、目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。 | 過去の実績、御意見を踏まえ、 <u>KPIの目標値を9件に上方修正します。</u>             |
| 53 | 【総合戦略】<br>基本目標 3<br>①移住定住の促進・関係人口の拡大における KPI<br>移住者数（静岡県調査による。） | ▶ 目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。   | 御意見を踏まえ、 <u>移住者数（静岡県調査による。）のKPIの目標値を230人に上方修正します。</u> |
| 53 | 【総合戦略】<br>基本目標 3<br>①移住定住の促進・関係人口の拡大における KPI<br>移住相談件数          | ▶ 目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。   | 御意見を踏まえ、 <u>移住相談件数のKPIの目標値を550件に上方修正します。</u>          |
| 53 | 【総合戦略】<br>基本目標 3  | ▶ 「・幅広い世代の転入はもとより」この部分は必要ないのではと考えます。                                  | 御指摘のとおり、移住を期待する世代は子育て世帯や現役世代ではありますが、本市へ               |

| 頁  | 指摘箇所  | 意見内容  | 対応案   |
|----|---|---|---|
|    | ①移住定住の促進・関係人口の拡大  | 移住して欲しいのは、子育て世代、現役世代であると思います。<br>(修正記載の提案)<br>・子育て世代をターゲットにした移住を・・・ | の移住者数のうち、40歳以上の年齢層の割合が非常に高い状況です。<br>これらの現状と御指摘の御意見を踏まえ、<br><u>「子育て世代や現役世代をはじめ、幅広い世代の方の移住を増加させるための・・・」</u> へ修正します。 |
| 54 | 【総合戦略】<br>基本目標3<br>①移住定住の促進・関係人口の拡大におけるKPI<br>子育て世帯の方の移住数                         | ▶目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。  | 御意見を踏まえ、 <u>移住者数(静岡県調査による。)のKPIの目標値を20世帯に上方修正します。</u>   |
| 55 | 【総合戦略】<br>基本目標3<br>②交流人口の拡大<br>ウ 市内消費につながる周遊・滞在型観光の推進におけるKPI<br>伊東での滞在日数(2泊以上の割合) | ▶目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。  | 御意見を踏まえ、 <u>KPIの目標値を30%へ上方修正します。</u>  |
| 55 | 【総合戦略】<br>基本目標3<br>②交流人口の拡大<br>ウ 市内消費につながる周遊・滞在型観光の推進におけるKPI                      | ▶目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。  | 御意見を踏まえ、 <u>KPIの目標値を14,000円へ上方修正します。</u>  |

| 頁  | 指摘箇所   | 意見内容                          | 対応案  |
|----|--|-------------------------------|--|
|    | 日帰り客1人当たりの市内での総消費額   |                               |  |
| 55 | <p>【総合戦略】</p> <p>基本目標3</p> <p>②交流人口の拡大</p> <p>ウ 市内消費につながる周遊・滞在型観光の推進におけるKPI</p> <p>宿泊客1人当たりの市内での総消費額</p> | <p>▶目標数値が低すぎるのではないのでしょうか。</p> | <p>御意見を踏まえ、<u>KPIの目標値を36,000円へ上方修正します。</u></p> |

**第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画及び  
第3期伊東市人口ビジョン・総合戦略 諮問案**

**別紙2 「付帯意見」**

別紙2

第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画諮問案付帯意見

| 頁        | 指摘箇所   | 発言内容  |
|----------|--|---|
| 39<br>40 | <p>政策目標 1</p> <p>1 危機管理体制の充実</p> <p>③現状と課題 ■現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の情報伝達手段の充実が求められています。</li> </ul> <p>④施策の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・観光客等が地震発生時に津波災害警戒区域外へ迅速に避難できるよう、ソフト対策の強化を図ります。</li> <li>・災害時において情報伝達を的確に行うため、情報伝達手段の多重化を進めます。</li> </ul> <p>⑥役割分担 ■市民</p> <p>津波から速やかに避難できるよう体制づくりに取り組みます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の情報をまとめて、多言語で発信するページのQRコードを作成し、街中に掲示等をすれば、観光客や地域住民がすぐに情報を得られて便利である。</li> <li>・看板や歩道上の舗装等で表示する案内サインは、文字よりもピクトグラム等を推奨すべきだと考える。</li> <li>・旅館や宿泊施設においても避難所やハザードマップを日常的に示すことで、災害時に観光客が困らないような配慮が必要である。</li> </ul> |
| 42       | <p>政策目標 1</p> <p>2 総合治水対策の強化</p> <p>②成果指標（KPI）河川が溢れる件数</p>   | <p>伊東市内で河川が溢れる箇所は決まっているため、県とも連携して対応してほしい。</p>   |

| 頁  | 指摘箇所  | 発言内容   |
|----|---|--|
| 59 | 政策目標2<br>5 高齢者福祉の充実<br>②成果指標（KPI）                                       | 高齢者の幸福度は肝である。指標等を設定する際には意識していただきたい。  |
| 64 | 政策目標2<br>7 地域福祉の充実<br>⑤基本的な取組<br>民生委員児童委員による避難行動用支援者への支援活動              | 民生委員と町内会の協力のもと、災害時のことを考えるべき。大室高原の民生委員の間では、個別（個人単位）で避難計画が作られている。そうしたことをやっていかないといけない。<br>民生委員と町内会の連携について、行政がリーダーシップをとって会合を設けるといったことをしてほしい。町内会だけに任せるのではなく、指示系統があるとよいと考えている。 |
| 69 | 政策目標3<br>1 自然との共生社会の推進<br>③現状と課題  | 鹿の目撃件数がかなり多くなっているため、県にも働きかけながら個体数を把握し、獣害対策を進めてほしい。   |
| 69 | 政策目標3<br>1 自然との共生社会の推進<br>②成果指標（KPI） 愛護動物の迷惑行為に寄せられる苦情件数                | 富士市に県の動物愛護センターがオープンするため連携してほしい。  |
| 71 | 政策目標3<br>2 循環型社会の推進<br>④施策の方針<br>・ごみの発生、排出抑制と分別、資源化を促進するため、さらなる啓発を行います。 | 市民に対してリサイクル等に関する啓発を強化するとともに、廃棄物処理施設の更新も何かしらの計画内に盛り込んでいただきたい。   |
| 76 | 政策目標3<br>4 安全でおいしい水の安定供給<br>⑥役割分担 ■行政                                   | 一般的な家庭では、給水袋を用意していることが少ないため、事前の準備が必要である。   |

| 頁  | 指摘箇所  | 発言内容  |
|----|---|---|
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災対策の一環として、広報紙等による水の備蓄の啓発や地域防災訓練を活用した応急給水訓練を行います。</li> </ul>   |   |
| 79 | 政策目標 3<br>5 魅力的な都市空間の創造<br>⑤基本的な取組 空家等及び跡地の利活用  | 国では二地域居住が推進されているため、伊東市でも推進してほしい。  |
| 85 | 政策目標 4<br>1 教育環境の整備③現状と課題<br>④施策の方針<br>・ ICT を活用できる学習環境を整え、学校全体の情報環境整備を推進します。   | 今の子どもたちはタブレットに非常に慣れているため、子どもたちの感覚も大事にしながら、紙の教科書とタブレットの併用方法を模索したい。         |
| 85 | 政策目標 4<br>1 教育環境の整備③現状と課題<br>⑤基本的な取組<br>最先端の ICT 教育環境整備の充実（主な内容：大型提示装置（電子黒板）の小・中学校全普通教室更新）  | 電子黒板は長期間使えるようにすることと併せて、故障への迅速な対応により、授業に遅れ等の影響がないようにしていただきたい。              |
| 85 | 政策目標 4<br>1 教育環境の整備<br>⑥役割分担 ■行政<br>・ 子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるよう必要な施設の適正管理・修繕・改修を行います。<br>・ 未来を拓く子どもたちが、充実した教育環境で授業を受けられるよう、学校の規模・配置の適正化を進めるとともに、ICT 機器等の環境整備を行います。 | 長寿命化や公共施設の維持管理について、計画内で動向がわかると安心する。また、学校統合と学校施設の老朽化対策をパッケージにして考えていく必要がある。 |

| 頁  | 指摘箇所  | 発言内容  |
|----|---|---|
| 86 | 政策目標 4<br>2 未来を創る教育の充実（小・中学校）<br>②成果指標（KPI）<br>学校が楽しいと思う子どもの割合【小学校】／【中学校】（学校生活アンケート）  | 1人でも多くの子が楽しいと思って通学できることが不登校につながらなくなると思うので、より励んでいただきたい。  |
| 86 | 政策目標 4<br>2 未来を創る教育の充実（小・中学校）<br>③現状と課題 ■課題   | 部活動の地域展開が進むと、何の活動にも参加しない子が増えていく恐れがある。<br>部活動の地域展開に関して、公認コーチの資格取得等には、費用や時間がかかるため、行政からの支援が求められるので留意が必要である。    |
| 87 | 政策目標 4<br>2 未来を創る教育の充実（小・中学校）<br>⑥役割分担 ■学校<br>・新学習指導要領で示されている、三つの柱（「知識・技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性」）の育成を目指し、「主体的、対話的で深い学び」のある学習活動を推進します。 | 最新のICT技術を使いこなす力を備えていながらも、体験する、考える力、自立する力等、ICTで養えない部分も大切にしてほしい。<br>映像で見る分かりやすさと同時に、文章を読んで映像を想像するような力も大事だと思う。 |
| 88 | 政策目標 4<br>3 生涯学習活動の推進<br>②成果指標（KPI）<br>「生涯学習活動の推進」に満足している市民の割合（市民満足度調査）   | 『生涯学習活動の推進』に満足している市民の割合の現状値が、前は74.7%、今回は61.3%と大幅に減少しているため、努力してほしい。  |

| 頁  | 指摘箇所   | 発言内容  |
|----|--|---|
| 89 | <p>政策目標 4<br/>3 生涯学習活動の推進</p> <p>④施策の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある図書館の構築を目指し、時勢・トレンドを反映した選書、交流スペースの創出、様々なイベントや企画展等を実施して来館者の増加を目指します。</li> <li>・図書館機能の充実や施設の充実、サービスを向上し、新規利用者や潜在利用者の利用を促進します。</li> </ul>                  | <p>実際に本を手にとって、頭で想像するというのは大切なことなので、様々な人が本に触れる機会を作っていただきたい。</p>             |
| 90 | <p>政策目標 4<br/>4 青少年の健全な育成</p> <p>②成果指標 (KPI)</p> <p>小・中・高生一人当たりの地域学校協働活動への参加回数</p>   | <p>地域での活動に参加することで、地域との交流が生まれ、コミュニケーション能力等の向上につながるため、目標を目指して頑張ってもらいたい。</p> |
| 90 | <p>政策目標 4<br/>4 青少年の健全な育成</p> <p>③現状と課題 ■現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成においては、地域における生活環境も重要な要素の一つですが、ライフスタイルが多様化する昨今、地域とのコミュニケーションが希薄化しつつあります。</li> <li>・ICT化の推進やSNSツール等の普及に伴い、青少年が地域の中で、元気に活動する機会が減少しています。</li> </ul> | <p>伊東市内だけではなく、近隣の同年代との交流や、他市町の同年代との交流等、生の人との交流機会が減少している。</p>              |

| 頁  | 指摘箇所   | 発言内容   |
|----|--|--|
| 91 | 政策目標 4<br>4 青少年の健全な育成<br>⑤基本的な取組<br>声かけ・あいさつ運動の推進  | あいさつができなくなっている子どもがいる。外に出て、明るく元気なあいさつができるような子どもが増えてほしい。   |
| 92 | 政策目標 4<br>5 市民スポーツ活動の推進<br>③現状と課題  | 小室山運動公園について、小規模なグラウンド、もしくは観光利用など、整備を検討してほしい。   |
| 94 | 政策目標 4<br>6 歴史・芸術文化の振興<br>④施策の方針<br>・市民が本市の歴史に興味を持ち、進んで学ぶことができる学習機会の充実を図ります。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊東祐親、源頼朝、三浦按針等の歴史上の重要人物は取り上げてほしい。</li> <li>・伊東祐親、三浦按針、伊東市に別荘をもつ北里柴三郎について、伊東市にゆかりのある偉人としてより広めてほしい。</li> </ul>                                       |
| 96 | 政策目標 4<br>7 郷土愛の醸成<br>④施策の方針<br>・高校・行政・地元企業の連携を継続・強化するとともに、関係団体等との連携を図り、高校生がまちづくりに参画する機会を作りながら、地域全体で高校生の郷土愛の醸成を図る環境づくりと未来を担う人材の育成機会の創出に努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産業を支える人材流出を止めるために、高校生あたりから、地場産業、仕事・職業に関して意識してもらう教育をすることが必要である。</li> <li>・小学校・中学校・高校の生徒が、伊東市が周りからどう見られているかを聞いていく、そういう視点の学びがあっても面白いと思う。</li> </ul> |

| 頁              | 指摘箇所   | 発言内容  |
|----------------|--|---|
| 98<br>～<br>103 | 政策目標 5<br>1 地域資源の魅力向上<br>政策目標 5<br>2 新たな観光形態の構築・推進<br>政策目標 5<br>3 広域連携による誘客の拡充 | 大室山にインバウンド客が多く来ているが、その方たちは他の観光地を周遊しない。海外の方がどのようにして伊東へ来たのか分析を強化し、次の施策に反映させることが重要である。発信だけではなく、分析も大事なのではないか。           |
| 101            | 政策目標 5<br>2 新たな観光形態の構築・推進<br>⑤基本的な取組   | 伊東は畳の旅館が多数ある。中国の方に日本の所作を伝えられるような工夫をし、情報発信とセットにして取り組んでほしい。一部の高級旅館では、浴衣の着付け、茶道などを体験できるところもあるが、こうしたことを広げていければいいのではないか。 |
| 107            | 政策目標 5<br>5 農林業の振興 ⑥役割分担 ■行政   | ニーズに合った支援策とあるので、しっかりと農林業者の声を聞いていただきたい。  |
| 108            | 政策目標 5<br>6 水産業の振興   | 水産業も資材の高騰があり、補助金では追いつかないのが現状。定置網が多い＝魚種が多いという特性がある。それをブランディングし、売り込んでいただきたい。  |
| 109            | 政策目標 5<br>6 水産業の振興<br>⑥役割分担 ■行政  | 水産業のイベント開催支援について、もう少し行政としても力を入れてほしい。観光や移住ともセットとなるので総合的にやっていただきたい。   |
| 111            | 政策目標 5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>⑥役割分担 ■市民（先輩移住者）                                | 移住者同士のコミュニティよりも地域の人との交流が重要であるとする。地域とのコミュニケーションが重要なのではないか。   |

| 頁   | 指摘箇所                                  | 発言内容   |
|-----|---------------------------------------|--|
| 111 | 政策目標5<br>7 移住定住の促進・関係人口の拡大<br>⑤基本的な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊東を出て行った子どもたちが戻ってこられるような施策、1ターーンを促進するような施策についてもご検討いただきたい。</li> <li>・移住支援金について、他地区から移住者との不公平感がでないよう独自の補助金がある自治体もあるので、検討してほしい。</li> <li>・環境のよいところで子育てできる、しかも東京まで1時間半で行けるということは積極的に発信してほしい。</li> <li>・近年、別荘地の方から、ゴミステーションや上下水道等についての要望が多いが、開発行為許可の前提として、デベロッパーや管理会社の責任であったと思う。広大な市域にサービスを行き渡らせるとなると財政が破綻する。移住者も自分で選んで住んでいることを意識するべきではないか。</li> <li>・移住者に、あらかじめメリットとデメリットを明確に示すべきではないか。別荘地に住む際の注意事項を記載すべきであると思う。</li> <li>・神奈川で市営住宅をリノベーションした成功事例などもあるので、そのあたりも踏まえて施策を検討していただきたい。</li> </ul> |
| 118 | 構想の推進の3 健全かつ持続可能な財政運営<br>③現状と課題       | <p>「収納率については、平成29年度から大幅に向上させ、自主財源の確保につながっていますが、県平均から見れば依然低い数値にあります。」と書いてあるが、視点を変えて、地方税法に定められている滞納処分の執行停止について着実に対応していただき、収納率の向上につなげていただきたい。</p>   |

### 第3期伊東市人口ビジョン・総合戦略諮問案付帯意見

| 頁             | 指摘箇所   | 発言内容   |
|---------------|--|--|
| 61            | 基本目標4 結婚・出産・子育ての希望をかなえる                            | <p>1ターンやUターンで子育てをしている漁業者も増えている。子育て世代を増やすことが伊東市を守ることだと思っている。自然があって、子育てがしやすいまちだということを伊東市として積極的に発信していただきたい。</p>           |
| 56<br>～<br>61 | 基本目標4 結婚・出産・子育ての希望をかなえる                            | <p>子どもたちへの対応としては、支援員や相談体制が今のままでいいというのではなく、今後ますますいろいろな対応や支援員の充実が必要になるため、ぜひご配慮をいただきたい。</p>                               |
| 56<br>～<br>61 | 基本目標4 結婚・出産・子育ての希望をかなえる                            | <p>人口増を目指すにはどうしても自営業をやる人を多くするしかない。自営業は育休も産休も無いため、出産をすると収入が下がる。自営業者を大切にしていかなければならないのではないかな。</p>                         |
| 63<br>64      | 基本目標5 時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携する<br>エ 生きがいづくり・介護予防の推進 | <p>介護予防活動に高齢男性は参加しにくい。男性が女性の輪に入っていくのは難しく、一人暮らしの方は外に出たがらないということがある。あまり友達もつからないので、足腰等がだんだん弱くなる。男性の参加を増やしていくのが大事だと思う。</p> |